

海ごみ対策地域リーダー養成講座

海なし県の長野県は海ごみの発生源として、どのように私たちの生活が関わっているのか学び、情報交換をしませんか？ 長野県はプラスチックごみ削減のために 現在 何ができるかを考え、語り、仲間と共に 一歩踏み出しましょう。



2月29日(土)
12:30~15:00

入場無料

長野市ふれあい福祉センター 5階ホール
(長野市緑町長野市芸術館東側)

毎年800万トン以上ものプラスチックごみが川などから海に流入しています。

それらは紫外線で劣化し、摩擦等で5mm以下の小さなマイクロプラスチックとなって、さらに海中に存在するPCBやDDT等の有害物を吸着して魚の体内に取り込まれます。

東京湾で釣ったイワシの8割からプラスチック片が検出されています。(高田秀重農工大教授)

このまま増え続けると2050年には魚の数よりマイクロプラスチックの数が上回るだろうと指摘されているほどです。(ダボス会議)

「容器包装をみなおそう! 海洋プラスチックごみ削減に向けて」中井八千代氏のメッセージより

定員：30名

内容：講座：講義&質疑応答
意見・情報交換(ワーク)

展示：活動展示及び物品展示

- ・プラスチックフリーの活動紹介
- ・プラスチックフリーの商品の紹介

日程：

12:00~	受付
12:30~	開会
12:40~14:00	講義
14:00~14:20	質疑応答
14:20~14:50	意見・情報交換 (ワーク)
14:50~15:00	まとめ・閉会

講師：中井八千代氏(環境カウンセラー)

容器包装3Rを進める全国ネットワーク運営委員長



中央環境審議会循環型社会部会 容器包装の3Rに関する小委員会委員、
廃棄物資源循環学会評議員

長野県は「海なし県から考えよう海洋プラスチック問題」と向き合うために「信州プラスチックスマート運動」を推進しています。みどりの市民は協力事業者となっています。

主催：NPO法人 みどりの市民
共催：ながの環境パートナーシップ会議
協力：長野市市民協働サポートセンター
後援：長野県(長野県環境部資源循環推進課)
協賛：信州環境カレッジ登録講座
容器包装の3Rを進める全国ネットワーク
「海ごみ対策地域リーダー養成講座」

2020.01

【申込・連絡先】NPO法人 みどりの市民
TEL&Fax 026-269-5092
Email midorit18@shinshu-u.ac.jp

380-8553 長野市若里信州大学工学部
UFOながの高木研究室内